

ポーランド・マクロ経済情勢

2017年5月
在ポーランド日本国大使館
経 済 班

ポイント

1 経済成長率は回復が継続

2016年のGDP成長率は2.8%、2016年第4四半期のGDP成長率は3.1%と、**経済成長率は回復しつつある**。政策金利は史上最低の1.5%を維持している。

2 生産、消費とも拡大傾向

3月の鉱工業生産は前年同月比11.1%増、小売販売は対前年同月比7.9%増で、いずれも拡大傾向を維持している。小売販売は2016年11月から対前年同月比5%を上回る状態が続いている。

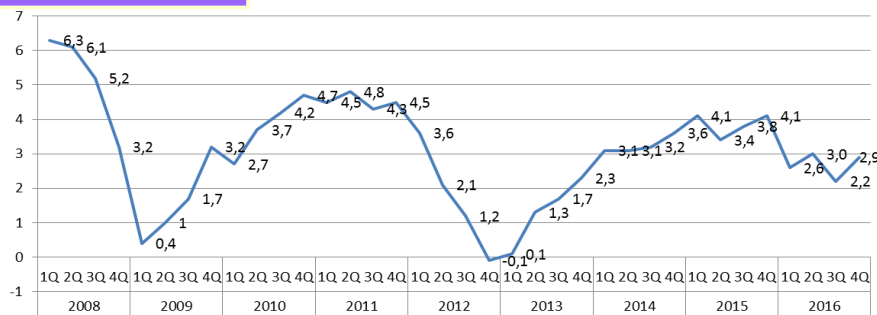
3 物価は上昇傾向が継続

3月の消費者物価指数（CPI）は、対前年同月比2.0%増で、3か月連続で中央銀行のインフレ目標値2.5±1%の下限を超えている。

4 失業率は改善基調、賃金は上昇継続

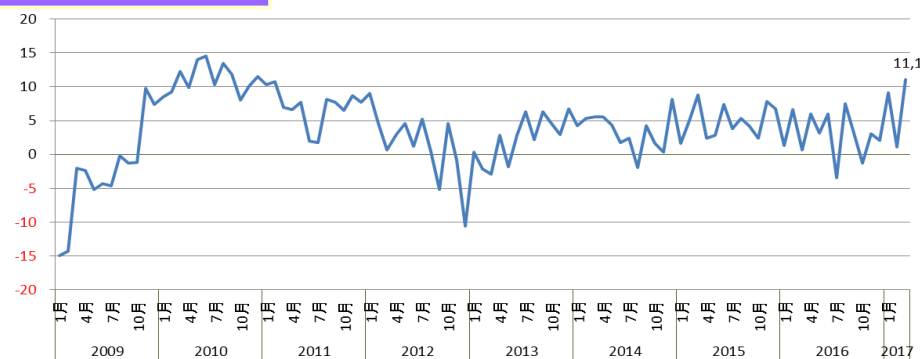
3月の失業率は8.1%で、2016年6月から8%台を維持。3月の平均賃金上昇率は対前年同月比5.2%増となり、今年に入り4～5%台を維持している。

経済成長



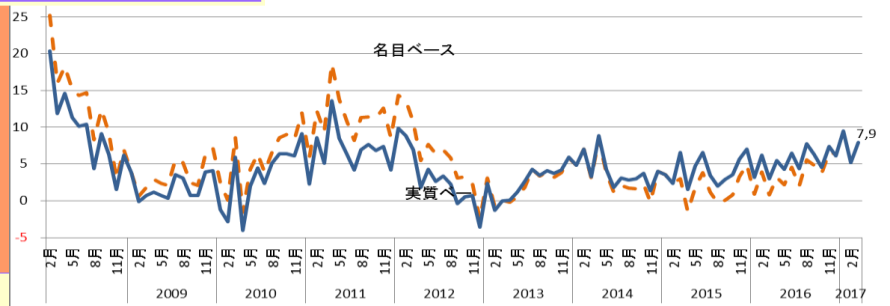
GDP成長率は2013年第1四半期から回復し始め、2014年以降は3%台で安定して推移。2016年第4四半期は**3.1%**。

生産



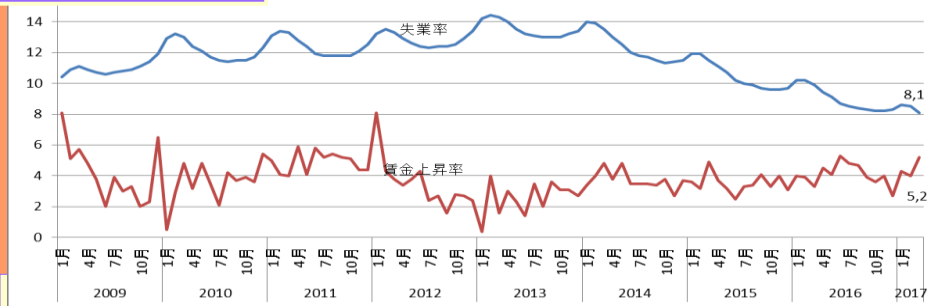
3月の鉱工業生産は前年同月比**11.1%増**で上昇基調を維持。

消費



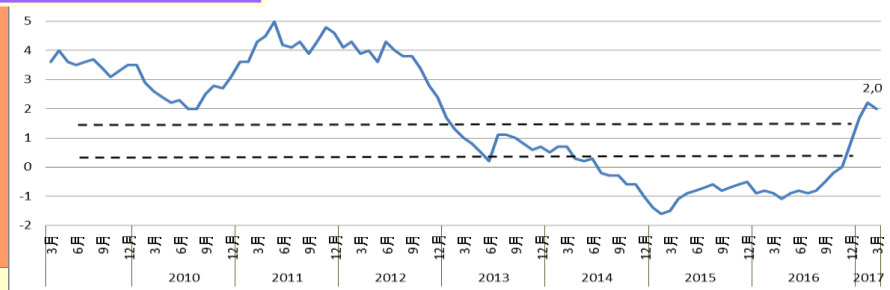
小売販売は2015年4月に前年同月比1.5%までに下がった後回復、3月は前年同月比で7.9%増。

雇用



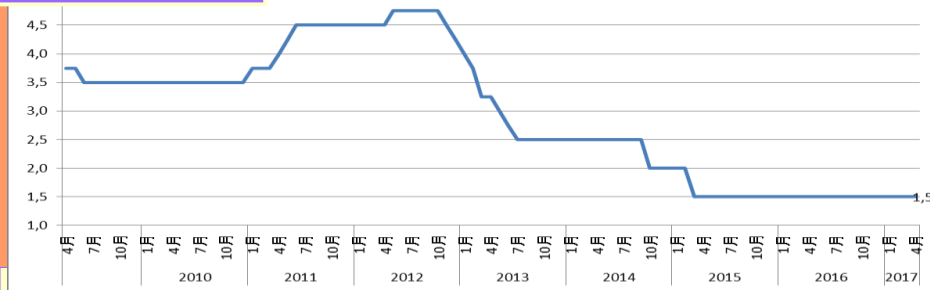
失業率は2014年から大きく改善し、一桁台を維持。3月の平均賃金上昇率は対前年同月比5.2%増。

物価



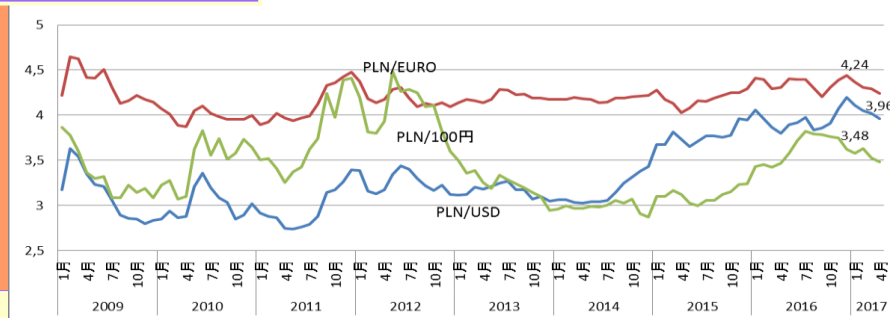
CPIは、2013年2月より中央銀行のインフレ目標範囲(2.5±1%)を下回っていたが、2月より目標値を超えている。

金利



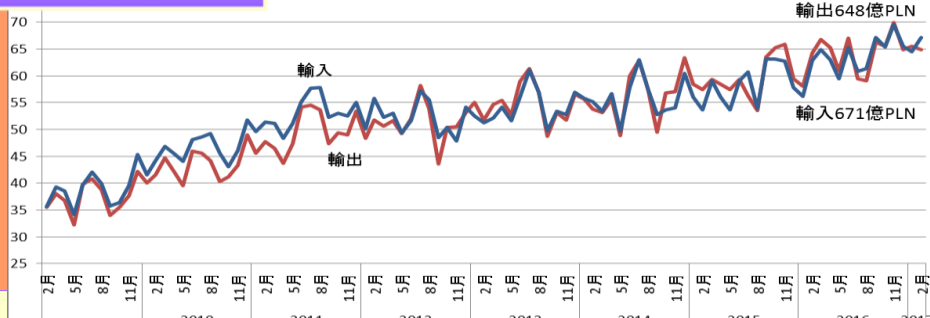
政策金利は、2012年11月から段階的な利下げを実施し、3月に史上最低金利を更新する1.5%まで利下げし、この金利を維持している。

為替



為替は、4月平均では対日本円で3.48ズロチ(100円)。対ユーロでは4.24ズロチ、対ドルでは3.96ズロチ。

貿易



2月の輸出は648億ズロチ、輸入は671億ズロチで23億ズロチの貿易赤字となった。